

多文化共生社会を支えるために Part2 ～自分にできること 自分だけではできないこと～

外国人児童生徒支援リソースルームでは昨年度の講演会『多文化共生社会を支えるために～「知る」ことから未来につなげよう～』の第2弾として、自分にできることはもちろん、自分だけではできないことにも着目し、多文化共生社会へのさらなる一歩を考えていきます。

2022年 **11月25日(金)**

18:00～20:00 (受付 17:30～)

愛知教育大学 教育未来館3階 多目的ホール

定員 70名

対象

本学学生、教職員、一般

参加無料

★ 第一部 18:00～19:00 サヘル・ローズさん講演 「思いに、国境はない」

《サヘル・ローズ 俳優/人権活動家》

1985年イラン生まれ。7歳までイランの孤児院で過ごし、8歳で養母と共に来日。芸能活動の傍ら、国内外問わず支援活動にも力を入れている。養母・フローラの「世界には恵まれない人が沢山いるから旅をしなさい」という言葉をきっかけに、2009年初めてインドへ。

※これまでに支援で訪れた国

2009年インド 2012年カンボジア(孤児院) 2018年インドネシア

2019年バングラデシュ(学校建設の支援)

2019年ヨルダン(難民キャンプ内の学校支援)とイラクへ訪問

2022年スロベニア・ウィーン・ポーランド(ウクライナの避難民への支援)

国内でも様々な支援活動を続け、2022年7月には児童養護施設出身の方々に向けて手料理を振る舞う「おせっかい食堂」を企画し、開催。

国際人権NGO「すべての子どもに家庭を」の活動で、親善大使を務めた経験もあり、公私に渡る支援活動が評価され、2020年にはアメリカで人権活動家賞を受賞。



★ 第二部 19:10～20:00 発表・グループディスカッション

発表者

卒業生の安藤瑠香さん
(愛知県職員)

発表者

卒業生の遠藤真さん
(豊明市小学校教諭)



発表者

在学生の林大聖さん
(初等教育教員養成課程)

☆ 第二部にもサヘル・ローズさん
にご参加いただきます。

お申し込み方法は裏面をご覧ください。